

学校便り

プラハ日本人学校

TEL : 233 340 000

FAX : 233 322 424

Email:gakko@jpschool.cz

No.949 2019/12/4

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

1・2年生が「秋のフェスティバル」に招待。

11月27日（水）1・2年生が自作のゲームで秋のフェスティバルを開催しました。小学部中学部の児童生徒はもちろん、ベリヒ校の児童も19名来校して、手作りのゲームをみんなで楽しみました。風力で動く車や、風船の的当てゲーム、磁石の魚釣りゲーム、カップ容器と松かさで作ったけん玉など、自作のゲームを披露しました。お母さんたちも、よく考えられていると驚いていました。ヴェリヒ校の子ども達は、ゲームだけではなく、ゲームをした後の折り紙の景品も喜んでいました。



魚釣りゲーム



風力で動く車



風船の的当てゲーム

上級生が読み聞かせをしてくれました。

11月は、読書月間です。担任ではない先生が、クラスに行って、読み聞かせをしたりしました。6日（水）には、図書委員が、読み聞かせをしてくれました。写真は、1年生がお行儀よくお話を聞いている様子です。楽しいお話を聞いて、読書に対する興味も倍増することでしょう。



※学校より※ 冬季休業中にチェコ国外への旅行の予定がございましたら、緊急時の対応のために、日程と渡航先を下の用紙で担任までご連絡ください。2学期終業式を締め切りとします。

切り取り線

チェコ国外への旅行予定

(小・中) 学部	年	お名前 ()			
	月	日～	月	日	国名
	月	日～	月	日	国名
	月	日～	月	日	国名
	月	日～	月	日	国名
	月	日～	月	日	国名

ストドゥルキ・ギムナジウム校との交換授業

11月に入り、1週間に1回ずつ、先生方が交換授業を行いました。ストドゥルキ校から4人の先生方が日本人学校の小学部5・6年生と中学部で、チェコの地理や歴史人物、音楽や文化（クリスマス）について英語で授業を行いました。ストドゥルキ校の中1・中2年生（各クラス24～25人）に対して、日本人学校の5人の先生が、日本の地理や文化（折り紙や組み紐、けん玉・コマなどの遊び）、柔道の授業を行いました。柔道は、畳を持ち込んでの授業となり、受け身やおさえ込みを練習しました。また、組み紐やけん玉などには特に興味を示して、賑やかな授業となりました。

チェコ各地の音楽を紹介



けん玉に夢中

柔道のおさえ込み



カレル大学日本語学科の学生との交流（PTA 主催）

今年の交流は、「ことわざカルタを作って、一緒に遊ぼう」に挑戦しました。中学生が、カルタを作りながら、「日本に来たことがありますか。」「日本のどこへ行きましたか。」などと話しかけ、会話が始まり、アニメの作品などに話題が移っていました。日本語の力には、経験年数によって差があるものの、13人のカレル大学のみなさんは、流暢な日本語で答えていました。

中学生にとっては、1対1で外国の人と話をする機会を持てたことは貴重な経験になりました。また、犬棒カルタのことわざの説明には、てこずる場面も見られ、日本のことをもっと勉強する必要性を痛感した生徒もいました。

3つのグループに分かれて日本人学校の授業を参観した後は、PTAの方が作られた、フルーツ白玉に舌づつみをうっていました。



カレル大学の学生
が作った「い」と「わ」
から始まるカルタで
す。
ことわざが、わかり
ますか？ →

